

第一看護学科

I 教育理念

本校は、生命に対する深い畏敬の念と豊かな人間性を基盤とし、地域の保健・医療・福祉の分野に貢献できる看護実践者を育成します。

また、学習者が看護専門職としての知識、技術及び倫理観を身につけ、個々人の持つ力を最大限に発揮できるよう支援することにより、将来にわたって看護の発展に寄与できる人材の育成をめざします。

II 教育目的

看護師として必要な知識、技術、態度を教授し、あらゆる人々をかけがえのない独自の存在として尊重し、その人らしく、よりよく生きることを支援する看護実践者を育成することを目的とします。

III 教育目標

1. すべての人に対して深い愛情と思いやりを持った調和のとれた人間性を養う。
2. 人間を身体的、精神的、社会的に統合された存在として幅広く理解する能力を養う。
3. コミュニケーション力を身につけ、自己理解、他者理解に努め、より良い対人関係能力を養う。
4. 生命の尊厳、人権の擁護を基盤として、多様な価値観を尊重し、倫理的判断のもとに看護を実践する基礎的能力を養う。
5. 人々の健康上の課題を解決するために問題解決思考を用い、その人の生活を視野に入れ、実践するための基礎的能力を養う。
6. 科学的根拠に基づき、人々にとって安全で安楽な看護技術を身につける。
7. 様々な事象に誠実に取り組み、努力を重ね、自己成長しつづける力を養う。
8. チーム医療における看護の役割を認識し、他職種と協働できるための基礎的能力を養う。

IV 卒業生の特性

1. 自己理解に努め、他者と誠実に関わり、豊かな人間関係を築くことができる。
2. 専門職業人として自己の行動に責任をもつことができる。
3. 自己教育力を身につけ、自らを成長させる力がある。
4. 常に問題意識を持ち、物事を多角的・客観的に捉え、解決に向けて主体的に取り組むことができる。
5. 科学的根拠と倫理観に基づき、人々にとって安全で安楽な看護が実践できる。
6. 自己の心身の健康管理ができ、看護師の役割を果たすことができる。
7. 常に探究心をもって看護を追求する姿勢がある。

V 年次目標

1年次

1. 目的意識、問題意識をもち、自ら「調べる」「考える」主体的学習姿勢を身につける。
2. 原理・原則（根拠）に基づいた基本的な看護技術を身につける。
3. 人の意見を聴くことができ、自分の意見も言える関係性を築くことができる。
4. 社会生活(学校生活)のルールを守ることができる。
5. 自己の健康に関心を持ち、健康を守るための行動がとれる。

2年次

1. クリティカルシンキング（論理的、批判的思考）を身につける。
2. 健康障害をもつ人々とその家族を理解し、健康状態に応じた日常生活の援助ができる。
3. 臨地実習をとおして倫理的問題に気づくことができる。
4. 対人関係の中で自己を振り返り、他者への理解を深めることができる。
5. 看護師になる自覚を高め、学校生活の中で中心的な存在としての役割がとれる。
6. さまざまな問題に対し問題解決思考をもとに解決にむけての行動がとれる。
7. 自己の健康を守るための行動を強化し、心身の健康管理ができる。

3年次

1. 臨地実習をとおして、看護の「原則」から「創造」へと発展できる素地を形成する。
2. 論理的、批判的思考を用い科学的根拠に基づいた判断、行動ができる。
3. 患者の安全を優先し、倫理的判断に基づいた行動がとれる。
4. 臨地実習の経験をとおして自己の看護観を深めることができる。
5. 自己理解と他者理解に努め、誠実に人と関わるができる。
6. 自己の心身の健康管理ができ、看護学生として責任ある行動がとれる。
7. 専門職業人としての責務（責任と義務）がわかる。